

24年2月主要5港コンテナ統計 概要

○2月の5港コンテナ貨物量

- ・5港計の前年同月比はプラス1.9%、5か月ぶりの増。019年比は▼(マイナス)5%で、コロナ前に届かず。
- ・実入の輸出の前年同月比は10か月ぶりの▼1.0%。コロナ前も▼8%。
- ・実入の輸入は11か月ぶりのプラス5.3%、コロナ前比もプラス2%。ただし2月は閏月で約3%増となるので、実質的には横ばい。

○2月の各港

- ・計の増加は、東京、横浜、名古屋の3港。計の減は、大阪、神戸。
- ・輸出実入の計は1.0%減。増は横浜、名古屋、大阪の3港が0.3%~1.0%の増。減は東京と神戸が3%減。横浜は北米東岸(航路新設)、メキシコ西岸(自動車部品)、中国航路が顕著な増加。
- ・輸入実入の計は5.3%増。大阪のみ0.1%の微減。

○空コンの動向

- ・23年10月から紅海での商船攻撃によりスエズ運河を迂回し喜望峰経由を余儀なくされている。航海日数の増加で空コンは過剰から不足に転じ、空コンは商品輸出国へ輸送されると予測された。
- ・5港の空コン輸入は23年10月~12月は月間約5万TEUと19年比で2倍と大幅増であったが、24年1月は約2万TEUと半減したが2月は5万TEU超に復活。19年比は56%の大幅増。空コンの輸出は、前年比4%減、19年比は18%減で落ち着いた動きである。
- ・神戸港に23年8月に要望した空コンの航路別統計の掲載については、同港から24年3月8日に2022年報に公表した旨連絡があった。また、月報には24年4月発表の1月報から掲載されている。

○2月の東京港の航路別の入港隻数

- ・[北米+欧州]航路の隻数は35隻で前年同月比40%増、22年11月から増が継続。しかし、直近1年間の月間平均隻数の37隻に比べ2隻減で、隻数増は頭打ち。
- ・東南アジア航路の隻数は138隻で前年同月比1%減で、直近1年間の月間平均隻数149隻から11隻減。
- ・韓国航路の隻数39隻で前年同月比5%減。直近1年間の月間平均隻数43から4隻減。漸減傾向。
- ・中国航路の隻数は130隻で前年同月比9%減。直近1年間の月間平均隻数164から34隻減。減少傾向。

2月の主要5港コンテナ統計貨物量 ■は増加、▼は減少、◇横ばい

	前年同月比	当月を含む3カ月の傾向	23年3月~24年2月	コロナ前(19年2月)
<b>5港計</b>	1.9%■	5か月ぶりの増 ▼▼■	2.6%▼	5%▼
輸出	2.1%▼	2か月連続減 ■▼▼	2.8%▼	10%▼
実入	1.0%▼	10か月ぶりの減 ■■▼	3.0%■	8%▼
空	4.2%▼	9か月連続減 ▼▼▼	11.8%▼	15%▼
輸入	6.2%■	3か月ぶりの増 ▼▼■	2.4%▼	1%■
実入	5.3%■	11か月ぶりの増 ▼▼■	5.7%▼	2%▼
空	15.4%■	15か月連続増 ■■■	69.3%■	56%■
<b>東京計</b>	4.4%■	11か月ぶりの増 ▼▼■	6.6%▼	9%▼
輸出	1.9%■	5か月ぶりの増 ▼▼■	6.3%▼	14%▼
実入	3.3%▼	2か月ぶりの減 ■■▼	0.3%■	3%▼
空	7.7%■	9か月ぶりの増 ▼▼■	11.6%▼	23%▼
輸入	6.7%■	11か月ぶりの増 ▼▼■	6.9%▼	3%▼
実入	9.8%■	11か月ぶりの増 ▼▼■	7.7%▼	4%▼
空	66.9%▼	4か月ぶりの減 ■■▼	43.9%■	266%■
<b>横浜計</b>	8.0%■	6か月連続増 ■■■	3.9%■	3%■
輸出	0.5%▼	6か月ぶりの減 ■■▼	2.0%■	5%▼
実入	0.3%■	10か月連続増 ■■■	9.7%■	4%▼
空	2.9%▼	9か月連続減 ▼▼▼	15.2%▼	7%▼
輸入	19.1%■	2か月ぶりの増 ■▼■	6.0%■	13%■
実入	7.9%■	3か月ぶりの増 ▼▼■	2.8%▼	7%■
空	134.0%■	18か月連続増 ■■■	162.9%■	56%■
<b>神戸計</b>	8.8%▼	5か月連続減 ▼▼▼	4.9%▼	5%▼
輸出	8.7%▼	5か月連続減 ▼▼▼	4.9%▼	11%▼
実入	2.9%▼	4か月ぶりの減 ■■▼	1.5%▼	12%▼
空	29.2%▼	9か月連続減 ▼▼▼	16.0%▼	9%▼
輸入	9.1%▼	5か月連続減 ▼▼▼	4.9%▼	3%■
実入	0.6%■	5か月ぶりの増 ▼▼■	5.3%▼	5%▼
空	42.0%▼	4か月連続減 ▼▼▼	1.7%▼	102%■

出所：各港港湾統計を基に作成。(注)神戸港の輸出空コン 21年8月から増、23年5月まで22か月連続増。

## 2月の東京港の航路別の入港隻数

航路	A 2月隻数	B 前年 2月隻数	C=A/B 隻数増減(%)	D=23年3月～ 24年2月の計/12	A/D 隻数増減(%)	E=22年3月～ 23年2月の計/12	A/E 隻数増減(%)	D/E 移動平均 隻数増減(%)
北米+欧州	35	25	40.0%	37	▲4.8%	28	25.0%	31.3%
東南アジア	138	139	▲0.7%	149	▲7.2%	135	2.2%	10.1%
韓国	39	41	▲4.9%	43	▲8.4%	42	▲8.1%	0.4%
中国	130	143	▲9.1%	164	▲20.5%	149	▲12.8%	9.7%